パイロット版 やましろMTBツアーズ2016

日 程:2016年4月23～24日／曇り時々雨のち晴れ／出走13名（男性10名／女性3名）
ルート:錦パレス(12:00発)…【搬送】…(12:45着)黒沢～神明原～上沼田～(15:40着)錦パレス(宿泊)～雙津峡駅(08:05発)～(とことこトレイン軌道走行)～(08:45着)錦町駅～(09:10着)ピュアライン錦(09:50発)…【搬送】…正下峠(10:20発)～やましろ街道～西谷～(11:40着)河山河川公園(12:30発)…【搬送】…錦パレス

今回の目玉のひとつ「とことこトレイン」の軌道走行。有料道路扱いで、始発前に通り抜けないといけないが、参加者からは普段は通れないルートなのでゆっくり走らないともったいないとの声が。並木のトンネル、コウモリの棲むトンネル、そして、光る石のトンネルと、領収書の但し書きが「トンネル入場代」には頷ける。

4月20日の道普請の様子。やましろ街道は約10年前に地元有志により看板設置などの整備がされたが、ご覧のように倒木だらけで通行不能。今回使用する箇所のみ整備したが、道の筋ははっきりしているので、再利用の価値を見出すことは可能！

錦パレスから黒沢までは、車4台に自転車10台、人11人が分乗して、河山・本郷経由で向かう。所要時間約45分。空き地駐車。

ルートは地図に載っていない林道や作業道、そして水路道などを組み合わせたもの。但し、それらを探して繋ぐ作業が必要！

上沼田集落に「こんなところにも人々の営みが！」と感嘆する。中山間地との交流がMTBの走行環境整備のヒントになるかも？

豪華夕食（今回の第一目的？）を堪能した錦パレス正面の「雙津峡駅」で記念撮影。

桜並木のトンネルは、満開の時期に、サイクリング大会を実施することを、地元観光協会には是非お勧めします！

ピュアライン錦から正下峠までは、府谷経由で向かう。所要時間20分。路上のデッドスペースに駐車。

深山を連想させる地図に載っていない林道。府谷周辺には集落を繋ぐ昔道の痕跡が！調査して再利用の可能性を探りたい。

乗用車タイプには別の写真のようにルーフキャリアで3～4台が、バンタイプだとハンドルを曲げるだけで5～7台の積載が可能。

※今回はタイトルにもあるように「パイロット版」として、コース整備や搬送の手順などの再確認と、地元へのアピールを目的に実施しました。MTBを楽しむには周回コースで登りも含むと、初級、中級者にはかなり厳しく、搬送やコース整備等で地元に協力を求め、定期的に利用できるようになれば、次の展開も見えてくると考えます。その「次の提案」は、秋には行いたいと思います。また今回ご協力を頂いた、錦パレス、錦川鉄道の関係者に感謝するとともに、参加者の皆様、お疲れ様でした。　(20160425/石◎)